




様式一覧 歴史的景観保全修景地区 建築様式

様		式			材料など	色彩など	イメージ図
名称	特徴	構造	屋根及び庇	壁面			
本2階様式 (様式 (1))	木造真壁造風で、屋根は切妻、1階に通り庇を付け、平入りとし、長押や開口部の適所に平格子又は出格子を配した2階建て建物	木造真壁造りで2階建てとし、平入り形式とする。	(1) 屋根は切妻で日本瓦葺きとし、屋根軒裏は垂木及び野地板をみせる。 (2) 庇は日本瓦葺きとし、庇軒裏は垂木及び野地板をみせる。	(1) 壁は京壁、しっくい壁又はこれに準じるものとする。 (2) 1階は出格子又は平格子、引込み格子戸、腰下見板張り及び戸袋により構成する。 (3) 2階開口部は、腰高ガラス引違戸又ははきだし引違戸及び長押によって構成する。	(1) 仕上げとなる柱、長押、建具等の見掛け部は木とする。 (2) 犬走りはモルタル塗装、洗い出し砂利仕上げその他これに類する仕上げとする。	木部はべんがら塗り、古色塗装又は生地仕上げその他これに類する仕上げの色彩とする。	
本2階張出窓付様式 (様式 (2))	1階の居室等の一部が道路側に張り出して造られている本2階様式	(1) 木造真壁造りの2階建てで、平入り形式とする。 (2) 1階の壁面の一部が、道路側に張り出す形式とする。	同上	(1) 壁は京壁、しっくい壁又はこれに準じるものとする。 (2) 1階は腰壁を石張りとし、開口部は木格子、腰高ガラス引違戸又ははきだし引違戸により構成する。 (3) 2階開口部は、腰高ガラス引違戸又ははきだし引違戸及び長押によって構成する。	(1) 仕上げとなる柱、長押、建具等の見掛け部は木とする。 (2) 犬走りはモルタル塗装、洗い出し砂利仕上げその他これに類する仕上げとする。	木部は古色塗装又は生地仕上げその他これに類する仕上げの色彩とする。	
本2階飾り窓付様式 (様式 (3))	1階に飾り窓を設けた本2階様式	木造真壁造りで2階建てとし、平入り形式とする。	(1) 屋根は切妻で日本瓦葺きとし、屋根軒裏は垂木及び野地板をみせる。 (2) 庇は日本瓦又は銅板葺きとし、庇軒裏は垂木及び野地板をみせる。	(1) 壁は京壁、しっくい壁又はこれに準じるものとする。 (2) 1階は飾り窓、ガラス格子引違戸及び腰下見板張りによって構成する。 (3) 2階開口部は、腰高ガラス格子引違戸、張り出し手摺によって構成する。	(1) 仕上げとなる柱、長押、建具等の見掛け部は木とする。 (2) 犬走りはモルタル塗装、洗い出し砂利仕上げその他これに類する仕上げとする。	同上	
本2階数奇様式 (様式 (4))	壁はじゅらく壁風で、柱や飾り窓に磨き丸太を使用し、下地窓や下地欄間等を配した本2階様式	木造真壁造りで2階建てとし、平入り形式とする。	同上	(1) 壁は京壁又はこれに準じるものとする。 (2) 飾り窓、下地窓、下地欄間、ガラス格子引違戸又は腰高ガラス引違戸並びに張り出し手摺によって構成する。	(1) 仕上げとなる柱、長押、建具等の見掛け部は木とする。 (2) 犬走りはモルタル塗装、洗い出し砂利仕上げその他これに類する仕上げとする。 (3) 駒寄や犬矢来を設ける。	木部はべんがら塗り、古色塗装又は生地仕上げその他これに類する仕上げの色彩とする。	

様		式			材料など	色彩など	イメージ図
名称	特徴	構造	屋根及び庇	壁面			
本2階土間様式（様式（5））	1階に土間をもち、その開口部に格子雨戸や腰高ガラス引違戸等を配した本2階様式	同上	(1) 屋根は切妻で日本瓦葺きとし、屋根軒裏は垂木及び野地板をみせる。 (2) 庇は日本瓦葺きとし、庇軒裏は垂木及び野地板をみせる。	(1) 壁は京壁、しっくい壁又はこれに準じるものとする。 (2) 1階は格子雨戸、腰高ガラス引違戸、はきだし引違戸又は腰板張りによって構成する。 (3) 2階開口部は、腰高ガラス格子引違戸、面格子又は出格子窓によって構成する。	(1) 仕上げとなる柱、長押、建具等の見掛け部は木とする。 (2) 犬走りはモルタル塗装、洗い出し砂利仕上げその他これに類する仕上げとする。	木部はべんがら塗り、古色塗装又は生地仕上げその他これに類する仕上げの色彩とする。	
内車庫付本2階様式（様式（6））	建物内に車庫をもち、その内部を見えにくくするために格子戸等で修景した本2階様式	(1) 木造真壁造りの2階建てで、平入り形式とする。 (2) 建造物の内部に車庫を配し、その出入口を1階の壁面の一部が、変形若しくは移動することで、確保した形式とする。	同上	(1) 壁は京壁又はこれに準じるものとする。 (2) 1階は格子戸、はきだし引違戸又は腰下見板張りによって構成する。 (3) 2階開口部は、数寄屋風装飾窓、下地窓、腰高ガラス格子引違戸又は出格子窓によって構成する。	同上	木部は古色塗装又は生地仕上げその他これに類する仕上げの色彩とする。	
外車庫付本2階様式（様式（7））	前庭部分に車庫を設け、道路から見えにくくするために格子戸等を配した門や塀で修景した本2階様式	(1) 木造真壁造りの2階建てで、平入り形式とする。 (2) 建造物前面に車の出入口を兼ねた門塀を設ける形式とする。	同上	(1) 壁は京壁又はこれに準じるものとする。 (2) 2階開口部は、腰高ガラス引違戸又ははきだし引違戸及び長押によって構成する。	同上	同上	

様式一覧 歴史的景観保全修景地区 建築様式

様		式			材料など	色彩など	イメージ図
名称	特徴	構造	屋根及び庇	壁面			
住居様式	本2階格子造しもたや様式（様式1-1）	店舗様式の家屋の二階部分の格子窓の格子をはずすなど、居住性を高めて居住専用に改装した様式。	木造真壁造りで2階建てとし、平入り形式とする。	(1) 屋根は切妻で日本瓦葺きとし、屋根軒裏は垂木及び野地板をみせる。 (2) 庇は日本瓦葺きとし、庇軒裏は垂木及び野地板をみせる。	(1) 壁は京壁、しっくい壁又はこれに準じるものとする。 (2) 1階は出格子又は平格子、引込み格子戸、腰下見板張り及び戸袋により構成する。 (3) 2階開口部は、腰高ガラス引違戸又ははきだし引違戸及び長押によって構成する。	(1) 仕上げとなる柱、長押、建具等の見掛け部は木とする。 (2) 犬走りはモルタル塗装、洗い出し砂利仕上げその他これに類する仕上げとする。	
	玄関庭付本2階住居様式（様式1-2）	様式1-1の玄関口部分を後退させて、玄関庭及び玄関口を設ける様式	(1) 木造真壁造りの2階建てで、平入り形式とする。 (2) 玄関庭及び玄関口を設け、玄関口には玄関庇を設ける。	(1) 屋根は切妻で日本瓦葺きとし、屋根軒裏は垂木及び野地板をみせる。 (2) 軒庇は日本瓦葺きとし、庇軒裏は垂木及び野地板をみせる。 (3) 玄関庇は日本瓦又は銅板葺きとする。	(1) 壁は京壁又はこれに準じるものとする。 (2) 1階は出格子又は平格子、引込み格子戸、腰下見板張り及び戸袋によって構成する。 (3) 2階開口部は、腰高ガラス引違戸又ははきだし引違戸及び長押によって構成する。	(1) 仕上げとなる柱、長押、建具等の見掛け部は木とする。 (2) 犬走りはモルタル塗装、洗い出し砂利仕上げその他これに類する仕上げとする。 (3) 玄関庭を囲む玄関口及び塀上部には、忍び返し又はあやめ板等を設ける。	
	玄関棟付本2階住居様式（様式1-3）	主棟に玄関棟を増設し、玄関庭や玄関口を設ける様式	(1) 木造真壁造りの2階建てで、主棟に玄関棟を増設し、平入り形式とする。 (2) 玄関庭及び玄関口を設け、玄関口には玄関庇を設ける。	同上	同上	同上	
	前庭付本2階住居様式（様式1-4）	家屋前面に庭を配し、塀や垣根で囲み、玄関口を設ける様式	(1) 木造真壁造りで2階建てとし、平入り形式とする。 (2) 前面には塀を設ける。 (3) 玄関口を設け、玄関口には玄関庇を設ける。	同上	(1) 壁は京壁又はこれに準じるものとする。 (2) 1階は格子戸、腰高ガラス引違戸又ははきだし引違戸によって構成する。 (3) 2階開口部は、腰高ガラス引違戸又ははきだし引違戸及び長押によって構成する。	(1) 仕上げとなる柱、長押、建具等の見掛け部は木とする。 (2) 玄関庭を囲む玄関口及び塀上部には、忍び返し又はあやめ板等を設けること。	



様		式			材料など	色彩など	イメージ図	
名称	特徴	構造	屋根及び庇	壁面				
住居様式	高塀前庭付本2階住居様式（様式1-5）	家屋前面に庭を配し、高塀で囲み道路から1階部分を見えなくし、玄関口を設ける様式	(1) 木造真壁造りで2階建てとし、平入り形式とする。 (2) 前面には高塀を設ける。 (3) 玄関口を設け、玄関口には玄関庇を設ける。	(1) 屋根は切妻で日本瓦葺きとし、屋根軒裏は垂木及び野地板をみせる。 (2) 軒庇は日本瓦葺きとし、庇軒裏は垂木及び野地板をみせる。 (3) 玄関庇は日本瓦又は銅板葺きとする。	(1) 壁は京壁又はこれに準じるものとする。 (2) 2階開口部は、腰高ガラス引違戸又ははきだし引違戸及び長押によって構成する。	(1) 仕上げとなる柱、長押、建具等の見掛け部は木とする。 (2) 玄関庭を囲む玄関口及び高塀上部には、忍び返し又はあやめ板等を設けること。 (3) 駒寄や犬矢来を設ける。	木部は古色塗装又は生地仕上げその他これに類する仕上げの色彩とする。	
	高塀前庭付本2階数奇造住居様式（様式1-6）	家屋前面に庭を配し、高塀で囲み道路から1階部分を見えなくし、玄関口を設け、家屋、高塀、玄関口等を茶室風のしょうしゃなデザイン（数奇屋）で造る様式	(1) 木造真壁造りで2階建てとし、切妻又は入母屋又はその複合型とする。 (2) 前面には高塀を設ける。 (3) 玄関口を設け、玄関口には玄関庇を設ける。	(1) 屋根は日本瓦葺きとし、屋根軒裏は垂木及び野地板をみせる。 (2) 軒庇は日本瓦葺きとし、庇軒裏は垂木及び野地板をみせる。 (3) 玄関庇は日本瓦又は銅板葺きとする。	(1) 壁は京壁又はこれに準じるものとする。 (2) 1階は格子雨戸、腰高ガラス引違戸又ははきだし引違戸によって構成する。 (3) 2階開口部は、数奇屋風装飾窓、下地窓、腰高ガラス格子引違戸又は出格子窓によって構成する。	同上	同上	
	高塀付本2階邸宅様式（様式1-7）	家屋の2方向以上に庭を配し、高塀で囲み、玄関口を設ける様式	同上	同上	(1) 壁は京壁又はこれに準じるものとする。 (2) 2階開口部は、腰高ガラス引違戸又ははきだし引違戸及び長押によって構成する。	同上	同上	
	高塀和蔵付本2階邸宅様式（様式1-8）	1-7様式で和蔵を設けた様式	(1) 木造真壁造りで2階建てとし、切妻又は入母屋又はその複合型とする。 (2) 前面には高塀を設け、その内側に土蔵を配置する。 (3) 玄関口を設け、玄関口には玄関庇を設ける。	同上	同上	同上	同上	

様		式			材料など	色彩など	イメージ図	
名称	特徴	構造	屋根及び庇	壁面				
店舗様式	本2階格子造店舗様式(様式2-1)	外壁を面格子や出格子窓で構成し、通り庭を配置し、それに面して居室を設けて店舗として利用する様式	木造真壁造りで2階建てとし、平入り形式とする。	(1) 屋根は切妻で日本瓦葺きとし、屋根軒裏は垂木及び野地板をみせる。 (2) 庇は日本瓦葺きとし、庇軒裏は垂木及び野地板をみせる。	(1) 壁は京壁、しっくい壁又はこれに準じるものとする。 (2) 1階は出格子又は平格子、引込み格子戸、腰下見板張り及び戸袋により構成する。 (3) 2階開口部は、腰高ガラス格子引違戸、面格子又は出格子窓によって構成する。	(1) 仕上げとなる柱、長押、建具等の見掛け部は木とする。 (2) 犬走りはモルタル塗装、洗い出し砂利仕上げその他これに類する仕上げとする。		
	本2階土間造店舗様式(様式2-2)	二階外壁を面格子や出格子窓で構成し、1階の玄関口の居室を上げ床にしないで土間で造り、店舗として利用する様式	同上	同上	(1) 壁は京壁、しっくい壁又はこれに準じるものとする。 (2) 1階は格子雨戸、腰高ガラス引違戸、はきだし引違戸又は腰下見板張りによって構成する。 (3) 2階開口部は、腰高ガラス格子引違戸、面格子又は出格子窓によって構成する。	同上	木部は古色塗装又は生地仕上げその他これに類する仕上げの色彩とする。	
	本2階数奇屋店舗様式(様式2-3)	様式2-1で、外観を数奇屋で作る様式	同上	(1) 屋根は切妻で日本瓦葺きとし、屋根軒裏は垂木及び野地板をみせる。 (2) 庇は日本瓦又は銅板葺きとし、庇軒裏は垂木及び野地板をみせる。	(1) 壁は京壁、しっくい壁又はこれに準じるものとする。 (2) 飾り窓、下地窓、下地欄間、ガラス格子引違戸又は腰高ガラス引違戸によって構成する。 (3) 腰壁は、竹板張り、杉皮張りによって構成する。 (4) 2階開口部は数奇屋風装飾窓、面格子又は出格子により構成する。	(1) 仕上げとなる柱、長押、建具等の見掛け部は木とする。 (2) 犬走りはモルタル塗装、洗い出し砂利仕上げその他これに類する仕上げとする。 (3) 駒寄や犬矢来を設ける。	同上	
	本2階飾り窓付店舗様式(様式2-4)	様式2-1の1階の格子窓を飾り窓に変えた様式	同上	同上	(1) 壁は京壁、しっくい壁又はこれに準じるものとする。 (2) 1階は飾り窓、ガラス格子引違戸及び腰下見板張りによって構成する。 (3) 2階開口部は、腰高ガラス格子引違戸、面格子又は出格子窓によって構成する。	(1) 仕上げとなる柱、長押、建具等の見掛け部は木とする。 (2) 犬走りはモルタル塗装、洗い出し砂利仕上げその他これに類する仕上げとする。	同上	



様			式		材料など	色彩など	イメージ図
名称	特徴	構造	屋根及び庇	壁面			
店舗様式	本2階飾り窓付土間店舗様式（様式2-5）	様式2-2の1階の格子窓を飾り窓に変えた様式	木造真壁造りで2階建てとし、平入り形式とする。	(1) 屋根は切妻で日本瓦葺きとし、屋根軒裏は垂木及び野地板をみせる。 (2) 庇は日本瓦又は銅板葺きとし、庇軒裏は垂木及び野地板をみせる。	(1) 壁は京壁、しっくい壁又はこれに準じるものとする。 (2) 1階は飾り窓、ガラス格子引違戸又は腰板張りによって構成する。 (3) 2階開口部は、腰高ガラス引違戸及び長押によって構成する。	(1) 仕上げとなる柱、長押、建具等の見掛け部は木とする。 (2) 犬走りはモルタル塗装、洗い出し砂利仕上げその他これに類する仕上げとする。	
	玄関棟付本2階店舗様式（様式2-6）	店舗様式の前面に玄関棟を増設した様式	(1) 木造真壁造りで2階建てとし、平入り形式とする。 (2) 前面に玄関棟を設け、玄関口には可能な限り玄関庇を設ける。	同上	(1) 壁は京壁又はこれに準じるものとする。 (2) 1階は飾り窓、ガラス格子引違戸又ははきだし引違戸によって構成する。 (3) 2階開口部は、腰高ガラス引違戸及び長押によって構成する。	同上	
	中2階むしこ造店舗様式（2-7様式）	低い2階の壁面にむしこ窓を設ける様式を数寄屋で造る様式	(1) 木造真壁造りで中2階建てとし、平入り形式とする。 (2) 2階壁面が1階壁面よりも張り出す、張り出し2階形式とする。	(1) 屋根は切妻で日本瓦葺きとし、屋根軒裏は垂木及び野地板をみせる。 (2) 庇は日本瓦とし、庇軒裏は垂木及び野地板をみせる。	(1) 壁は京壁、しっくい壁又はこれに準じるものとする。 (2) 飾り窓、下地窓、下地欄間、ガラス格子引違戸又は腰高ガラス引違戸によって構成する。 (3) 腰壁は、竹板張り、杉皮張りによって構成する。	同上	
茶屋様式	本2階茶屋様式（3-1様式）	2階壁面を通り庇の上に張り出して立ち上げ、2階を接客空間として利用する茶屋や旅館等で採用される標準様式	(1) 木造真壁造りで2階建てとし、平入り形式とする。 (2) 2階壁面が1階壁面よりも張り出す、張り出し2階形式とする。	(1) 屋根は切妻で日本瓦葺きとし、屋根軒裏は垂木及び野地板をみせる。 (2) 庇は日本瓦又は銅板葺きとし、庇軒裏は垂木及び野地板をみせる。	(1) 壁は京壁又はこれに準じるものとする。 (2) 1階は出格子又は平格子、引込み格子戸、腰下見板張り及び戸袋により構成する。 (3) 2階開口部は、腰高ガラス引違戸又ははきだし引違戸並びに張り出し手摺、吉原格子又はあやめ板によって構成する。	(1) 仕上げとなる柱、長押、建具等の見掛け部は木とする。 (2) 犬走りはモルタル塗装、洗い出し砂利仕上げその他これに類する仕上げとする。 (3) 駒寄や犬矢来を設ける。	

様		式			材料など	色彩など	イメージ図	
名称	特徴	構造	屋根及び庇	壁面				
茶屋様式	本2階塀造茶屋様式(3-2様式)	通り庇の先端部に塀を設け、それを家屋の外壁とし、通り庇の軒下部を室内に取り込んだ様式	(1) 木造真壁造りで2階建てとし、平入り形式とする。 (2) 通り庇の軒下部を室内に取り込み、2階壁面が1階壁面と同面か後退した形式とする。	(1) 屋根は切妻で日本瓦葺きとし、屋根軒裏は垂木及び野地板をみせる。 (2) 庇は日本瓦又は銅板葺きとし、庇軒裏は垂木及び野地板をみせる。	(1) 壁は京壁又はこれに準じるものとする。 (2) 1階は出格子窓又は平格子窓、引込み格子戸、羽目板張り又は高幅木により構成する。 (3) 2階開口部は、腰高ガラス引違戸又ははきだし引違戸並びに張り出し手摺、吉原格子又はあやめ板によって構成する。	(1) 仕上げとなる柱、長押、建具等の見掛け部は木とする。 (2) 犬走りはモルタル塗装、洗い出し砂利仕上げその他これに類する仕上げとする。 (3) 駒寄や犬矢来を設ける。	木部は古色塗装又は生地仕上げその他これに類する仕上げの色彩とする。	
	本2階数奇造茶屋様式(様式3-3)	茶屋様式で外観を数奇屋で造る様式	木造真壁造りで2階建てとし、平入り形式とする。	(1) 屋根は切妻で日本瓦葺きとし、屋根軒裏は垂木及び野地板をみせる。 (2) 庇は日本瓦又は銅板葺きとし、庇軒裏は垂木及び野地板をみせる。	(1) 壁は京壁又はこれに準じるものとする。 (2) 飾り窓、下地窓、下地欄間、ガラス格子引違戸又は腰高ガラス引違い戸並びに張り出し手摺、吉原格子又はあやめ板によって構成する。 (3) 腰壁は、竹板張り、杉皮張りによって構成する。	同上	同上	
	玄関庭付本2階茶屋様式(様式3-4)	茶屋や様式で、玄関口部分を後退させ、玄関庭と玄関口を設ける様式	(1) 木造真壁造りの2階建てで、平入り形式とする。 (2) 玄関庭及び玄関口を設け、玄関口には玄関庇を設ける。	(1) 屋根は切妻で日本瓦葺きとし、屋根軒裏は垂木及び野地板をみせる。 (2) 庇は日本瓦又は銅板葺きとし、庇軒裏は垂木及び野地板をみせる。 (3) 玄関庇は日本瓦又は銅板葺きとする。	(1) 壁は京壁又はこれに準じるものとする。 (2) 1階は出格子又は平格子、引込み格子戸、腰下見板張り及び戸袋によって構成する。 (3) 2階開口部は、腰高ガラス引違戸又ははきだし引違戸並びに張り出し手摺並びに張り出し手摺、吉原格子又はあやめ板によって構成する。	(1) 仕上げとなる柱、長押、建具等の見掛け部は木とする。 (2) 犬走りはモルタル塗装、洗い出し砂利仕上げその他これに類する仕上げとする。 (3) 玄関庭を囲む玄関口及び塀上部には、忍び返し又はあやめ板等を設ける。	同上	
	玄関棟付本2階茶屋様式(様式3-5)	茶屋様式で、主棟に玄関棟を増設し、玄関庭と玄関口を設ける様式	(1) 木造真壁造りの2階建てで、主棟に玄関棟を増設し、平入り形式とする。 (2) 玄関庭及び玄関口を設け、玄関口には玄関庇を設ける。	同上	同上	(1) 仕上げとなる柱、長押、建具等の見掛け部は木とする。 (2) 犬走りはモルタル塗装、洗い出し砂利仕上げその他これに類する仕上げとする。 (3) 可能な限り玄関庭を囲む玄関口及び塀上部には、忍び返し又はあやめ板等を設ける。 (4) 駒寄や犬矢来を設ける。	同上	

様			式		材料など	色彩など	イメージ図	
名称	特徴	構造	屋根及び庇	壁面				
茶屋様式	高塀前庭付本2階茶屋様式（様式3-6）	家屋前面に庭を配し、高塀で囲み道路から1階部分を通りから見えなくし、玄関口を設ける様式	(1) 木造真壁造りで2階建てとし、切妻の平入り形式とする。 (2) 前面には高塀を設ける。 (3) 玄関口を設け、玄関口には玄関庇を設ける。	(1) 屋根は日本瓦葺きとし、屋根軒裏は垂木及び野地板をみせる。 (2) 軒庇は日本瓦葺きとし、庇軒裏は垂木及び野地板をみせる。 (3) 玄関庇は日本瓦又は銅板葺きとする。	(1) 壁は京壁又はこれに準じるものとする。 (2) 2階開口部は、腰高ガラス引違戸又ははきだし引違戸並びに張り出し手摺、吉原格子又はあやめ板によって構成する。	(1) 仕上げとなる柱、長押、建具等の見掛け部は木とする。 (2) 玄関庭を囲む玄関口及び高塀上部には、忍び返し又はあやめ板等を設ける。 (3) 駒寄や犬矢来を設ける。	同上	
	高塀玄関棟付本2階茶屋様式（様式3-7）	様式3-2に玄関棟を増設し、玄関庭と玄関口を設ける様式	(1) 木造真壁造りの2階建てで、切妻又は入母屋又はその複合型とし、主棟に玄関棟を増設し、 (2) 前面には高塀を設ける。 (3) 玄関庭及び玄関口を設け、玄関口には玄関庇を設ける。	同上	同上	同上	同上	
	本2階破風付茶屋様式（様式3-8）	様式3-1で、通り庇の玄関口の上に破風を設ける様式	木造真壁造りで2階建てとし、玄関口上部に破風を設ける。大屋根は平入り形式とする。	(1) 屋根は日本瓦葺きとし、屋根軒裏は垂木及び野地板をみせる。 (2) 軒庇は日本瓦又は銅板葺きとし、庇軒裏は垂木及び野地板をみせる。	(1) 壁は京壁又はこれに準じるものとする。 (2) 飾り窓、下地窓、下地欄間、ガラス格子引違戸又は腰高ガラス引違い戸並びに張り出し手摺によって構成する。 (3) 腰壁は、竹板張り、杉皮張りによって構成する。	(1) 仕上げとなる柱、長押、建具等の見掛け部は木とする。 (2) 犬走りはモルタル塗装、洗い出し砂利仕上げその他これに類する仕上げとする。	同上	